

「室蘭市強靱化計画（素案）」への  
パブリックコメントの実施結果について

1. 実施概要

(1) 募集期間

令和2年12月18日（金）～令和3年1月22日（金）

(2) 公表場所

①市ホームページへの掲載

②市内公共施設への意見箱の設置（7箇所）

- ・ 室蘭市役所本庁舎（1階 正面玄関）
- ・ むろらん広域センタービル（1階 戸籍住民課）
- ・ 市民会館
- ・ 蘭東支所（「えきがるセンター」東室蘭駅自由通路東口）
- ・ 生涯学習センター「きらん」
- ・ サンライフ室蘭
- ・ 図書館白鳥台分室（白鳥台ショッピングセンターハック内）

(3) 提出方法

公表場所に設置している意見箱への投函及び防災対策課への持参・郵送・  
ファックス・電子メールによる提出のほか、市ホームページからの電子申請

2. 提出意見数

4件（1人）

3. 意見等の概要と室蘭市の考え方

次ページのとおり

「分類」欄の番号の説明

①：今回の構想及び取組の方向性として、意見等の趣旨を反映させていただいたもの	0件
②：意見等の趣旨が構想及び取組みの方向性として、既に予定されていたもの	3件
③：今後、施策事業を検討・実施する際に参考とさせていただくもの	1件
④：意見等の趣旨を構想及び取組みに反映できなかったもの、またその他の意見等	0件

意見等の概要と室蘭市の考え方

提出者	No.	意見等の概要	分類	室蘭市の考え方
A	1	<p>素案については、災害におけるリスクマネジメントのしっかりした計画であると思います。</p>	②	<p>本計画（素案）は、あらゆる自然災害に備え、平時からの取組みを定めたものです。災害発生時におけるリスクを回避し、災害に強いまちづくりを進めるためにも、本計画（素案）の推進に努めてまいります。</p>
A	2	<p>強靱化計画の目的とする日頃からの防災意識を高めていかなければいけないというのが本音だと思います。</p> <p>室蘭市は、災害が少ない町と耳にしますが、大なり小なり災害は起きています。災害が起きた時には甚大な被害が発生する可能性があることを各市民が自覚する必要があります。</p> <p>胆振東部地震におけるアンケート結果を見ても、災害に対する意識の低さを感じます。</p> <p>市民については、日頃からの防災意識を高めるための広報活動、訓練、講習会等が必要になると思います。</p>	②	<p>本計画（素案）のP59「1-2 土砂災害による多数の死傷者の発生」、P60「1-3 大規模津波等による多数の死傷者の発生」、P61「1-4 突発的又は広域かつ長期的な市街地等の浸水」、P63～64「1-7 情報収集・伝達の不備・途絶等による死傷者の拡大」において、ハザードマップによる啓発活動、定期的な防災訓練、防災教育の推進などを取組内容としております。頂いたご意見を参考に、計画の推進に努めてまいります。</p>
A	3	<p>消防団については、日頃からの防災訓練の実施など防災活動を増やして欲しいと思います。</p>	②	<p>本計画（素案）のP67「2-2 消防、警察、自衛隊等の被災等による救助・救急活動の停滞」において、防災訓練等の実施を取組内容としております。頂いたご意見を参考に、計画の推進に努めてまいります。</p>

A	4	<p>災害時に活動を行う各行政機関、自衛隊、社会福祉協議会、ボランティア団体、ボランティアセンター、NPO、NGO といった団体との日頃からの意見交換や訓練、またリスクシナリオに対する確認をする場が欲しいと思います。</p>	③	<p>本計画（素案）のP 8 2「7-2 復旧・復興等を担う人材の絶対的不足や地域コミュニティの崩壊」において、自主防災組織の広域化に向けた取組みの促進、地域との連携強化を取組内容としております。頂いたご意見を今後の取組推進のための参考にさせていただきます。</p>
---	---	--	---	---